
平成22年度事業計画書（案）

（自平成22年4月1日～至平成23年3月31日）

《基本方針》

本青年部会は、新たな第16期事業年度に入りました。

本年のわが国経済は、前年のから引き続いた国際的な金融危機による世界同時不況が進展し、経済活動を含めたあらゆる場面でデフレ傾向が顕著に表れ、私ども中小企業を取り巻く環境は以前にも増して厳しい状況となっています。

このような厳しい現況下ではありますが、「ピンチ」は「チャンス」との発想の転換により、青年部会組織の充実強化を図り、先輩諸氏より綿々と受け継がれてきている本部会メインテーマである「変革と挑戦」を旗印に掲げ、若い行動力で活動することが、今最も必要であると考えます。

今年度の具体的な実施事項は以下の通りです。

《具体的事項》

1. 社会貢献活動への取り組み
 - ◇租税教育事業への積極的な取り組み
 - ◇県内青年部会と連携した「エコキャップ運動」への継続的取り組み
2. 部会員の増強活動の強力な展開
3. その他

《委員会活動方針》

1. 事業委員会
 - ①経営研修会（10月）
 - ②地場産品の勉強会・試食会
 - ③全国青年の集いへの積極的な参加と報告会の実施
 - ④その他
2. 親睦委員会
 - ①会員親睦事業の実施
 - ②その他
3. 広報委員会
 - ①会報「EARS」第15号の発行
 - ②部会員名簿の発行（差し替え）
 - ③その他
4. 会員拡大委員会
 - ①10名の会員拡大
 - ②入会案内チラシの作成と未加入事業所への配布
 - ③その他
 - ③その他